

## 貸借対照表

(2022年3月31日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>43,406</b>	<b>流動負債</b>	<b>96,781</b>
現金及び預金	2,329	買掛金	26,161
売掛金	6,820	短期借入金	24,000
商品	597	1年返済長借	30,216
仕掛品	758	未払金	12,765
前払費用	3,961	前受金	1,939
未収入金	28,818	預り金	728
その他	120	未払法人税等	260
		その他	710
		<b>固定負債</b>	<b>31,446</b>
<b>固定資産</b>	<b>55,012</b>	長期借入金	24,396
<b>(有形固定資産)</b>	<b>49,134</b>	繰延税金負債	1,541
建物附属設備	19,342	資産除去債務	5,509
機械装置	24,021	<b>負債合計</b>	<b>128,227</b>
器具備品	5,770	<b>(純資産の部)</b>	
<b>(無形固定資産)</b>	<b>5,035</b>	<b>株主資本</b>	<b>△ 29,808</b>
映像マスター	5,035	資本金	55,050
<b>(投資その他の資産)</b>	<b>842</b>	利益剰余金	△ 84,858
その他	842	その他利益剰余金	△ 84,858
		繰越利益剰余金	△ 84,858
		<b>純資産合計</b>	<b>△ 29,808</b>
<b>資産合計</b>	<b>98,419</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>98,419</b>

(注) 当期純損失 5,959千円

(金額表示は、千円未満の端数は切り捨てて表示しております。)

## 個別注記表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

### **重要な会計方針**

1. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産  
法人税法の規定による定率法
  - (2) 無形固定資産  
法人税法の規定による定額法  
ただし、映像コンテンツについては、映像マスターとして資産計上し、総合償却の方法により3年の耐用年数で償却しております。
2. 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

### **株主資本等変動計算書に関する注記**

1. 当事業年度末における発行済株式の数
  - 普通株式 2,900 株